

第2期愛媛県医療費適正化計画の実績に関する評価の概要

第1 実績に関する評価の位置付け [根拠：高齢者の医療の確保に関する法律第12条]

- 計画の趣旨：県民の健康の保持・医療の効率的な提供の目標等を定め、医療費適正化を推進
- 第2期計画期間：H25～29年度(5年間)、PDCAにより進捗管理(毎年度)
- 計画期間終了の翌年度に目標の達成状況及び施策の実施状況を調査・分析し、実績を評価

第2 医療費の動向

【現状】 H29実績は平成31年度12月末を目途に追記

	全 国	愛媛県
医療費総額 (H28)	42.1兆円	5,157億円
1人あたり医療費 (H28)	約332,000円	約375,000円(全国12位)
1人あたり国民健康保険医療費 (H28)	352,839円	385,335円(全国17位)
1人あたり協会けんぽ医療費 (H28)	172,497円	174,113円(全国23位)
1人あたり後期高齢者医療費 (H28)	934,547円	948,987円(全国19位)

第3 目標・施策の進捗状況等

【医療費適正化に向けた達成目標・実績】

項 目	目 標(H29)	平成24年度実績 (第2期計画策定時)	実 績
特定健診受診率	70%以上	39.6%	43.0%(H28)
特定保健指導実施率	45%以上	19.8%	24.1%(H28)
メタボ該当者 ・予備群減少率	25%以上 (平成20年度比)	4.55%	2.72%(H28)
成人喫煙率	8.2%(2023年度)	16.4%(H22)	17.5%(H27)

○特定健診について

- ・市町国保の被保険者や被用者保険の被扶養者の受診率が低い。
- ・市町国保では、若い世代の受診率が低い。

○特定保健指導について

- ・男女ともに若い世代の実施率が低い。
- ・市町国保では、市町間の実施率の差が大きい。

第4 医療費推計と実績の比較

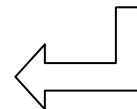
	平成24年度の医療費	平成29年度の医療費	増加額
第2期計画策定時の推計	4,970億円	5,564億円 (適正化後)	594億円

実績(見込み)	4,890億円	5,222億円	332億円
----------------	----------------	----------------	--------------

実績医療費増加の要因(国が推計した影響額)

人口減少 ▲186億円、高齢化 272億円

診療報酬改定 ▲63億円、その他(医療の高度化等) 309億円



第5 今後の課題及び推進方策

- 関係機関と連携した特定健診等の一層の周知、効果的な受診勧奨の実施、受診しやすい環境の整備
- 県と保険者協議会等が連携したデータ分析・提供、効果的な保健事業等のあり方の検討
- 「県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」(29年3月策定)に基づく取組の推進
- 後発医薬品の使用状況の分析、差額通知事業の実施や正しい知識の普及・啓発
- 重複投薬、複数種類医薬品投与の被保険者への保健師等の訪問指導、適正服用の啓発の実施
- 第3期計画の毎年度進捗管理・進捗状況を踏まえた柔軟かつ機動的な施策の追加 など